

# ご注意事項

## トイレ（節水キレイトイレ MX / 陶器製 SC8010）

### ご購入前に

#### ■一般的なご注意

- 上水道でのみご使用ください。
  - ① 飲用可能な井戸水（地下水）を使用された場合でも、スケールなどの発生で商品の故障の原因となります。
  - ② 塩素を含まない水の場合、ノズル洗浄により皮膚の炎症の原因となることがあります。
  - ③ 塩素を含まない水の場合、便器洗浄時に微生物汚れを助長することがあります。
- 凍結のおそれがある地域や商品を設置する室内が0℃以下になる可能性がある場合はご購入前にお問い合わせください。
- 必ず使用水圧（流動時）が適合していることを事前にご確認ください。  
0.05MPa（流動時）～0.75MPa（静止時）

## 節水キレイトイレ MX

### ご購入前に

#### ■一般的なご注意

- 非水洗地区でのご使用はできません。ただし、浄化槽へのご使用は可能です。
- 浄化槽を使用する場合、水量・水質の規定があります。建築用途や処理対象など個別に検討する必要がありますので、浄化槽メーカーまたは販売業者にご確認していただき、その指示に従ってください。
- 着座時の耐荷重（静荷重）は980N{100kgf}です。
- 温水洗浄便座や便器の各接合部で、部材の擦れに伴うキシミ音が発生する場合があります。
- 製品には、成形に伴う、接合段差・接合跡・外観上均一でない部分が発生します。
- 商品から発するのにおいに関しては、お客様によって感じ方が異なります。電子部品、制御基板などから僅かな臭気を感じることがありますが異常ではありません。
- 化学療法を受けている方、免疫不全症の方など、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けている方は、ご使用に際し医師にご相談ください。身体への著しい障がいやまねくおそれがあります。
- 使用用途や場所などが限定されています。また、専門施工を必要とするもの、定期点検を必要とするものがあります。ご購入にあたっては、販売店または専門施工店にご相談ください。店舗や業務用の用途でのご使用は保証対象外となりますのでご注意ください。
- シリコン配合のヘアケア製品などを多くご使用になる周囲環境などでは、洗浄不良（便器洗浄しない）などが起こりうる可能性があります。
- 洗浄の際に、便器および排水管内に水の流れる音や水と空気が混ざる音が発生することがあり、洗浄後には封水を確認するため排水管内で水滴が落ちる音が発生する場合がありますが、異常ではありません。また水流や水圧などにより便器に細かな振動が発生します。寝室、音や振動が気になる部屋に近い場所、階上に設置する場合は、事前に防音、防振の措置を行ってください。

#### ■ノズル洗浄について

- 洗浄感はお客様により感じ方が異なります。また使用中は温水温度の変化があります。
- 貯湯式の温水タンクは約0.6リットルで、おしり洗浄・ビデ洗浄の洗浄強さが『中』のとき、約60秒使用すると、洗浄水温が低下します。

#### ■便ふた・便座について

- 着座時の便座までの高さは本体完成図をご確認ください。
- 便座側面と便座表面は場所により温度差があります。
- 便ふた・便座の開閉は、室温条件や使用頻度などにより開閉スピードが変化することがあります。
- 便座の開閉時に便座が便ふたに当たる際、および便座が便器に当たる際に音が発生することがあります。
- 便座の通電開始時入室時に数秒間照明の明るさが変化することがあります。

#### ■便器について

- 停電時の排水は、商品右側に内蔵しているハンドル操作で手動排水を行えます。  
ご注意：便器内への給水はバケツなどで行う必要があります。
- 便器洗浄開始時に洗浄音を発生する場合があります。
- 便器洗浄後に便器の封水を確認するために、少量の水があふれる（オーバーフローする）仕組みになっており、その際に排水管内で水滴が落ちる音が発生する場合があります（水圧が低い場合、あふれないこともあります）。
- 便器洗浄時に少量の水ハネが発生することがあります。便器洗浄時の水と水がぶつかるなどして発生する現象です。
- 水質、室温、水道圧の変動により泡立ちや泡残りが変わる場合があります（洗浄性能には影響しません）。
- 便器内部のため水が減り、封水が切れていないかご確認ください。封水切れに伴い下水より腐食性ガスが室内に浸入し、製品並び周辺機器等に損害を及ぼすおそれがあります。
- 長期不在時は止水栓を閉栓し、便器のため水を抜いたのち、下水からの腐食性ガスが浸入しないよう対策が必要です。取扱説明書をご参考のうえ、便器内の排水部への封止を実施ください。
- 車椅子ご利用の方が使用することを想定した商品強度の確認をしていますが、必ず当社指定の施工、周辺手すりと合わせた環境下でご使用ください。上記以外の環境で使用されますと転倒や機器の故障のおそれがあります。また、車椅子による衝突などの強い衝撃を受けた場合、傷、破損をするおそれがあります。

#### ■リモコン（赤外線式）について

- 必ずリモコン操作が可能な位置であることを確認した後に壁に固定してください。リモコンの位置によっては、天井や壁で反射したリモコンの信号が本体に届かないことがあります（壁や天井の色が黒や濃い色の場合、建築側でのご対応が必要となります）。
- 2台以上、並べて設置される場合は、リモコン操作時に相互干渉のおそれがありますので、必ず天井までの間仕切りを行ってください。天井までの間仕切りができない場合は、リモコンの信号を変更できますので、お買い上げの販売店までお問い合わせください（有料での対応）。
- 一部特殊な照明器具がリモコン信号の送信に影響して、リモコン操作ができないものがあります。ご購入前にこれに該当する照明のご使用の有無をご確認ください。
- 本体のリモコン受光部に直射日光が当たると、リモコン信号が受信できないことがあります。リモコン受光部に直射日光があたらないようご注意ください。

#### ■温水洗浄便座

- 冬場など水温が低くなったときには、十分な温水温度が得られなかったり、温水が出るまでの時間がかかる場合があります。
- リモコンは取り付け前にリモコンで受信することを確認してから取り付けてください。

- 酸性・アルカリ性のトイレ用洗剤をお使いの際は温水洗浄便座の機能部にかからないようご注意ください。温水洗浄ユニットなどを傷める原因となります。

## 使用上のご注意

### ■全般的なご注意

- 樹脂成形品は、製品に直射日光や強いライトが当たるなどの使用環境や使用期間により、変色する場合があります。
- 室温や湿度などの条件で便器や便ふた内が結露する場合があります。その場合、トイレルームの換気が必要となります。
- 室内換気をする場合は、吸気を確保してください。排水管内と大きな気圧差が生じると、排水能力低下や、便器洗浄時に排水管から異臭が上ってくるおそれがあります。
- ハロゲンヒーターなどの暖房器具は便器より1m以上離して使用ください。
- 手洗器で手を洗う際には、周囲に水が飛び散らないように注意してください。
- 結露が発生した場合は、乾いた布などでふき取ってください。結露は、床にシミが発生したり、腐ったりする原因になることがあります。
- 小便が床にこぼれた場合は、ふき取ってください。床にシミが発生したり、腐ったりする原因になることがあります。
- 温風ヒーター吹き出し口にはマットを設置するなどして、温風が直接床材表面に当たることをお避けください。
- 化学薬品や強い作用をもつ洗剤、漂白剤などにより、変退色や変質を招く場合があります。
- ゴム素材に含まれる老化防止剤、家具の塗料や防腐剤・防虫剤・防蟻剤によって、床材が汚染され変退色する可能性があります。使用を避けるか、床材に直接ふれないようにしてください。

### ■便ふた・便座について

- 便ふた、便座カバーは使用できません（便ふた、便座の節電効果が十分発揮できなくなります）。
- 便座に長時間座ったままの場合、低温やけどのおそれがあります。使用には十分ご注意ください。

### ■手洗い付きについて

- 手洗器のボール内に造花などの飾り物を置かないでください。手洗器から水があふれたりして、家財に損害を与えるおそれがあります。
- 市販のトイレ用芳香洗浄剤（タンクの上に置くタイプ）はご使用いただけません（手洗器の排水は便器内に排水されないため洗浄効果は得られません）。

### ■便器について

- 便器を使ったあとは必ず水を流してください。トイレ内のニオイや、便器の汚れの原因となります。また便器に尿石が付着し、便器の洗浄機能に悪影響を与え、水があふれたり、悪臭が発生するおそれがあります。
- 洗面所や浴室など他の水廻り商品と同時に使用された場合、水流が弱くなり、汚物残りの原因となることがあります。
- 大便、小便時のご使用条件によっては水が跳ねる場合があります。水の跳ね返りが気になる場合、トイレットペーパーを水面に浮かべて、跳ね返りを緩和するなどのご対応をお願いします。

- 立小便をする場合、小便が跳ねて、便器外に飛び出すことがあります。便器面や便器内のため水に小便が当たることにより発生します。
- 水質・水温などによって、便器内に微生物による汚れ（ピンク色などの汚れ）が発生する場合があります。また、微生物による汚れを放置するとカビ（黒色）による汚れが発生する場合があります。早めのお掃除をお願いします。
- 汚物の性質によっては、便器洗浄面に汚物が付着することがあり、便器洗浄時に洗い流せない場合があります。便器に発生した微生物汚れ、カビも洗い流すことができません。汚れ発生時には都度のお手入れが必要です。
- 水質によっては、水アカが付着しやすくなる場合があります。その場合は、お手入れの頻度を増やしてください。
- 大便時に小便用洗浄をしないでください。水量が少なく便器が詰まることがあります。
- 大量のトイレットペーパーを一度に流さないでください。便器が詰まり、汚水があふれて損害を与えるおそれがあります。
- バリウムなどのように水に不溶で比重の大きいものの排出につきましては、一度の洗浄では流しきれない場合があります。あらかじめトイレットペーパーを敷いていただくと若干排出がよくなりますが、完全に流せない場合は、便器内に残ったバリウムおよび汚物をトイレブラシなどでため水と混合したあとに数回洗浄してください。
- 便器にタバコの吸いがらを捨てたり、熱湯を入れたりしないでください。
- 便器の排水路が詰まった場合に、そのまま水を流さないでください。便器から汚水があふれて家財を汚すことがあります。除去できない場合は、お取付け店に修理を依頼してください。
- 便器に熱いお湯をかけたり、衝撃を与えたりしないでください。漏水のため家財を汚す原因になることがあります。
- 便器にヒビが入ったり、割れたりした場合、破損部には素手で触らないでください。破損部でけがをするおそれがあります。

## メンテナンス

### ■お手入れ方法について

- 商品の機能や性能を保つために、清掃や消耗部品交換など日ごろから適切な維持管理を行ってください。
- ため水面から便器内部に高圧洗浄器具などのかたいものを挿入しないでください。
- 排水管の清掃をする場合は必ず便器を外すことをメンテナンス（清掃）業者にお伝えください。
- トイレブラシはポリプロピレン（PP）製をご使用ください。研磨剤入りブラシ、ナイロン製ブラシはご使用できません（傷の原因となります）。

### ■お掃除用洗剤について

- 便器の清掃には、トイレ用洗剤（中性）をご使用ください。下記の洗剤等はご使用できません。洗剤が商品に付着したり、温水洗浄便座の機能部にかかると変色や故障、破損するとけがの原因となります。
- ①酸・アルカリ性の洗剤、フッ素系洗剤、重曹を含む洗剤
- ②アルコール（エタノール、イソプロピルアルコールなど）を含む洗剤・消臭剤・滴下するタイプの消臭液
- ③オレンジオイルを含む洗剤・柑橘系の香りを有する洗剤
- ④重曹・シンナー・ベンジン・アルコール・その他薬品など
- 便器や便ふた、便座、本体ケースのお手入れには、アルコールを含むお掃除シートはご使用できません。（花王製トイレクイックルは問題なくご使用いただけることを確認しています）。